



玉名市まちなか▶未来プロジェクト 市民拡大ワークショップ

第2回: 将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」

日時: 令和6年10月27日 13時30分~16時頃(2時間半程度)

場所: 玉名市民会館会議棟 第1会議室

プログラム

13:30	開会 挨拶	玉名市都市整備課長
13:35	前回ワークショップの振り返り	事務局
	話題提供(官民連携まちづくりに取り組む先事例)	
	・先行する他都市での活動事例紹介	日本工営都市空間(株)岩本 治
	・玉名市内での活動事例紹介	発表者調整中
13:50	休憩	
14:00	グループワーク ・将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」 (まちなかの各エリアでテーブルに分かれて議論します。)	
15:30	グループ発表 講評	玉名市副市長 村上 隆之
16時頃	閉会	

<お知らせ>

玉名市まちなか未来プロジェクトのホームページ(玉名市役所 HP 内)
<https://www.city.tamana.lg.jp/q/aview/133/29104.html>



note(フォロワー募集中です)

まちなか魅力向上委員会や市民拡大ワークショップの結果を記事形式でご紹介

https://note.com/tmn_test



第1回の目標

- 理想的なもう一つの玉名市を想像し、20年後のまちなかの将来像を考える



第2回の目標

- 将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」を考える

ゴール

- 市：策定中のランドデザインに皆さんの思いを反映
- 皆さん：将来像が共有でき、一緒に未来を考えて楽しい！行動してみよう！と思える仲間と出会う

①自己紹介【8分】

- 氏名、住まい又は出身(〇〇地区など)、所属団体、「市内でお気に入りの場所」or「今年1番ワクワクした出来事」について自己紹介(各1分間)

②役割決め【2分】

- 進行1名、書記1名、発表1名を話し合いで決める
- 【留意事項】
- 進行は、全員が発言できるように配慮する
 - 書記は、模造紙に議論された内容を中心になって落とし込む
 - 発表者は、できるだけ要点(ポイント)を絞って意見を発表する

③宿題発表【30分】

- 前回のワークショップで配布した宿題シートを持ち寄り、「自分たちだったらこんなことができるかも！自分たちのやっているこの取り組みが使いそう！というアイデアを発表。」

前回のワークショップに参加された方は、是非発表をお願いします！

宿題をお持ちいただいた人が少ない班の場合は…
下記の配付資料を使い、前回のワークショップで各班が発表したキャッチフレーズ実現に1番つながる「良いね！」と感じた取り組みを各自で選んで発表しましょう。

- 配付資料)
- 宿題シート
 - まちなか魅力向上委員会の各メンバーの取り組み
 - プロジェクトチームが考えたまちなかでの取り組み例



④アドバイス、相乗り意見交換交換【40分】

- それぞれの発表を受け、聞き手になったテーブル内の参加者から発表者の内容に対して、「前回のワークショップで出てきたキャッチフレーズ実現」のために、合体できそうなものや、アイデアに相乗りし、さらに組み合わせるなどアイデアを膨らませられそうなことを話し合い、内容を補強。【30分】

今回初めて参加された方も一緒にアイデアを膨らませていきましょう！



⑤意見の取りまとめ(エリアのプレゼン資料)【10分】

- みんなの意見のなかから、特に意見交換されていたものを1~3つ程度選び、プレゼンシートに転写する。

⑥発表(やってみたいことのプレゼン)【30~35分】

- 「〇〇エリアで“やってみたいこと”のプレゼンシート」を使って、他のグループにプレゼンする。
- 最後は「・・・というエリアを目指したいので、皆さん〇〇〇〇〇〇して一緒に楽しみましょう！」と締める。

各班発表持ち時間5分！



ポイント

- 今回初めて参加される人もいらっしゃいますので、前回参加された方は積極的に声がけをお願いします。
- 宿題シートの発表を聞き、同じアイデアを持っている人、思ってもいなかったアイデアを持っている人、いろいろな違いを楽しんで組み合わせてください。